

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary

Rotary



「地域に必要とされる 愛されるクラブへ」

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800

RI会長：オンラインカ・ハキム・ババロラ 2800地区ガバナー：伊藤 修二 ガバナー補佐：小野 和行
会長：鉄 浩二 幹事：高梨 徹也 会報・史料・雑誌・広報委員会 委員長：尾崎 敏幸
委員：金田 亮一 熊谷 一幸 佐々木 啓充 池田 等

第2495回例会

2026-8/18(火) 天気(曇)

□例会場：山形市市民活動支援センター高度情報会議室

□司会進行 (SAA)：瀬野 敏和 君

□点 鐘：PM 12:30 鉄 浩二 会長

会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日は、いつものパレスグランデールを離れて、ここ山形市市民活動支援センターでの移動例会となりました。また今日は、例会の前に本間さんのお店で食事をいただきました。

ただ、先に食事をして、移動して例会を行う。これは初めての試みではないでしょうか。この山形市市民活動支援センターは、普通の貸し会議室とは少し異なります。市民活動やボランティア活動など、公益的な活動を行う団体が無料で利用できる会議室です。そう考えると、私たち山形南ロータリークラブが、今日ここで例会を開催できることも一つの意味のあることだと思います。

受付の方に「ロータリークラブです」とお伝えしたところ、ロータリークラブをご存じありませんでした。山形南ロータリークラブも、50年以上この地域で活動を続けています。これは、その受付の方が知らなかったという話をしたいわけではなく、私は「地域に必要とされ、愛されるクラブへ」というテーマを掲げています。でも、考えてみれば、知られていないものを、必要としてもらうことも愛してもらうこともできません。まず、私たちが何をしているクラブなのか。地域のために、どんな活動をしているのか。それを知っていたく。そこから始めなければならぬと思います。

「ロータリーって、こういう団体なんだ。」「山形南ロータリークラブって、こんな人たちがいるんだ。」と地域の皆さんに思っていただけの機会を、一緒に増やしていきましょう。

さて、今年度が始まって、約1か月半が経ちました。食事を

先に取ってから例会を始めるという新しい方式も、今日で4回目になります。皆さん、いかがでしょうか。今日は、フロアの移動があるので、12:00から食事を準備していただきました。実際にやってみると、初めて分かることもあります。何でも結構です。是非、忌憚のないご意見をお聞かせください。会長や幹事だけでクラブをつくるのではなく、皆さんと一緒につくりたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

さて、この後、間木野委員長から、「ロータリー財団と米山寄付の基礎理解」というテーマで卓話をいただきます。ロータリーに入っていると、「ロータリー財団」「米山」という言葉をよく耳にしますし、私たちが実際に寄付をしています。でも、「ロータリー財団と米山は何が違うの?」「寄付したお金は、どのように使われているの?」と改めて聞かれると、私はきちんと説明できる自信がありません。皆さんはいかがでしょうか。先ほど、地域の方にロータリーをもっと知っていただきたいという話をしました。そのためには、まず私たち自身が、ロータリーのことを知ることも大切だと思います。「なぜ、こうした活動をしているのか。なぜ、寄付をしているのか。」その意味を知れば、今まで何となく参加していたロータリーの活動も、少し違って見えてくるのではないのでしょうか。私も今日は、ロータリー財団と米山寄付について改めて学ばせていただき、「そうだったのか」ということを、一つでも多く持ち帰りたいと思います。地域の皆様には、ロータリーをもっと知っていただく。そして私たち自身も、ロータリーをもっと知る。今日が、そんな例会になればと思います。間木野委員長、本日の卓話、どうぞよろしくお願いいたします。皆さん、本日も最後まで、どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告

松田 勝行 副幹事

1. 第2800地区伊藤ガバナーから報告
令和8年熊本県で発生地震により甚大な被害が発生し、第2720地区からガバナー会を通して支援の要請があり、第2800地区では、各クラブからお預かりしている「地区災害等救援特別基金」に前年度繰越金を加え、総額150万円を被災地支援として拠出することになりました。
2. 地区事業のロータリーデー記念事業が9月5日(土)6時~7時にかけて長源寺通りで行います。9月1日の例会をこの事業に変更となります。多くの皆さんの参加をお待ちいたします。
3. 山形市内7ロータリークラブ親善ゴルフコンペのご案内
9月27日(日)、蔵王カントリー開催。練習会9月1日行います。ご参加よろしくお願いいたします。
4. 来週の例会は8月25日、会員増強フォーラムで、会場はパレスグランデールです。
5. 例会終了後、理事会を開催しますので理事の方、よろしくお願いいたします。
6. 今月のロータリーレートは1ドル162円です。

委員会報告

■ニコニコBOX 長沢 一好 君

- 石山 祐介君 ヤマコミ紙面インタビュー掲載されました。
大久保章宏君 花笠で孫が3日間踊りました。クラシックバレエに参加しました。
鉄 浩二君 長源寺通りの清掃活動多くの方参加をお願いいたします。
長沢 一好君 ニコニコありがとうございます。
間木野仁美君 本日の卓話聞いていただき、財団・米山の寄付理解していただき、よろしくお願いいたします。

例会場／パレスグランデール 例会日／毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月 曜 日

山形西 山形イブニング

火 曜 日

山 形 中 央

水 曜 日

山 形

木 曜 日

山 形 北

金 曜 日

山 形 東



「ロータリー財団・米山フォーラム」

ロータリー財団・米山奨学小委員会
委員長 間木野仁美 君



YAMAGATA MINAMI ROTARY CLUB
会員向けセミナー資料

ロータリー財団と 米山寄付の基礎理解

ーなぜ寄付するのか、どう活かされるのかー

山形南ロータリークラブ
2022年5月18日（水）

ロータリー財団・米山委員会

01 OVERVIEW

二つの寄付、ひとつの理念

ロータリーの寄付には、世界を支える「ロータリー財団」と、日本独自の「米山寄付」があります。どちらも、平和と国際理解への貢献につながる仕組みです。

THE ROTARY FOUNDATION
ロータリー財団

世界中のロータリー活動を
支える基金

ポリオ根絶、水と衛生、教育、母子の健康、地域経済、平和、環境など、世界規模の人道支援に支える活動資金です。

YONEYAMA MEMORIAL FOUNDATION
米山寄付

日本で学ぶ私費外国人留学生を
支える日本独自の奨学事業

将来、母国と日本との架け橋となる
人材を育てるための奨学金事業。
日本のロータリアンだけで運営する、民間最大規模の事業です。

出典：ロータリー財団 (rotary.org) / ロータリー米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

02 THE ROTARY FOUNDATION

ロータリー財団とは

MISSION / 財団の使命
ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

7つの重点分野

- 平和構築と紛争予防
- 医療予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境

※ この世界に加え、ポリオ根絶（ポリオプラス）もロータリーが世界規模で取り組む中心テーマです。
出典：ロータリー財団 (rotary.org) / 米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

03 HOW IT WORKS

ロータリー財団 ー 寄付の仕組み

寄付は使い道によって3種類、中でも中心となるのが「年次基金（シェア）」です。

▶ 年次基金（シェア）ー 今を支える寄付

100ドルのご寄付 → 3年間運用 → 47.5%（年利）の配当金を受け取り、47.5%（年利）の配当金を再投資し、5%（年利）の配当金を寄付者に還元。

▶ その他の寄付

- ポリオプラス**
POLIO ERADICATION / ポリオ根絶事業
ポリオ（おぼえ）の根絶に貢献する寄付。ワクチン開発、監視、広報などに活用され、ビルとメルリン・グリン財団と連携しています。
- 恒久基金**
ENDOWMENT / 永く支える寄付
元金は使わず、運用益だけで将来のロータリー活動を支える寄付。長期にわたり、財団プログラムを継続的に支える仕組みです。

出典：ロータリー財団 (rotary.org) / ロータリー米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

04 A SIMPLE EXAMPLE

100ドル寄付したら、どうなる？

年次基金（シェア）に100ドル寄付した場合の、3年後のイメージです。

YOUR DONATION
\$100
あなたの寄付
(年次基金・シェア)

3年後

- 約\$47.50
47.5%
地区へ
CDF（地区恒久基金）として、私たちの地区の活動に活かされる
- 約\$47.50
47.5%
世界へ
WFF（世界恒久基金）として、世界で最も必要とされる活動へ
- \$5.00
5%
運営費
財団を運営に運営するために使われる

つまり、100ドル寄付するとー
3年後には、約半分の地区（山形）、約半分の世界、5%が運営費。自分たちの地元にも、世界にも同時に貢献できる仕組みです。

出典：ロータリー財団 (rotary.org) / 米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

05 YONEYAMA

米山寄付とは

目的・事業の目的
日本に在留する私費外国人留学生を、全国のロータリアンの寄付金で支える民間最大の国際奨学事業です。
将来、母国と日本との架け橋となる人材を育てるーそれが米山奨学事業の目的です。

▶ 事業概観（2024-25年度決算）

- 応募者数
約950人
毎年、この期間の奨学金に応募するとして応募
- 応募者数
約15億8,948万円
奨学金の提供費として受け取る総額
- これまでの寄付者数
24,830人
2023年7月現在の累計
- 奨学金の人数・地域
134
世界144の国と地域から応募する外国人留学生

※ 私費外国人留学生：日本政府や各国政府の奨学金を受けず、自費で日本に学びに来ている留学生のこと。米山奨学金は、その中から選ばれた優秀な学生を支えています。
出典：ロータリー米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

06 STRUCTURE & FEATURES

米山寄付の仕組みと特徴

▶ 寄付の種類は2つ

1778 01
普通寄付
クラブを通じて定期的に寄付。
会員数分のクラブを通じて寄付する仕組みで、年額1回、請求されます。

1778 02
特別寄付
個人・法人・クラブから任意で寄付。
普通寄付とは別に、志のある方が自由に贈る寄付です。

▶ 米山ならではの特長ーお金だけではない価値

SPECIAL FEATURE
世話クラブ・カウンセラー制度

- 世話クラブ
寄付者1人に対して1つのクラブがサポート。各団体の活動に参加して交流し、心を通わす機会が得られる。
- カウンセラー
奨学金の申請や、奨学金の活用について、留学生生活のサポートを行います。
- 文化と国際理解
奨学金だけでなく、ロータリアンと留学生の心の通った交流が得られる仕組みです。

米山寄付は、お金だけでなく、人と人をつなぐ機会にもなっています。
出典：ロータリー米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp) / 米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

07 CONCLUSION

まとめー二つの寄付、ひとつの想い

項目	ロータリー財団	米山寄付
目的	世界規模の人道支援（健康・教育・経済・環境など）	日本で学ぶ私費外国人留学生への奨学支援
運営	国際ロータリー／全世界共通	日本のロータリアンによる日本独自の事業
寄付の種類	年次基金（シェア）・ポリオプラス・恒久基金	普通寄付・特別寄付
活動の場	地区（山形）と世界の両方	奨学金のクラブ・カウンセラー制度で心の交流を生み出す

ロータリー財団は世界と地域の奉仕を支える資金。
米山寄付は留学生支援を通じた国際親善を育てる資金。
寄付はお願いではなく、ロータリーの理念を行動に変える仕組みです。

ご清聴、ありがとうございました。

出典：ロータリー米山奨学委員会 (rotaryyoneyama.jp)

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	算出会員数	出席会員数	出席率
本日	47名		26名	
前回修正				
他クラブでメイクアップされた会員				

※本日の結果は2週間後に報告 ※修正は2週間前の結果報告
出席会員数÷算出会員数＝出席率
算出会員数とは？ 出席義務会員＋メイク免除会員の出席者
出席会員数とは？ 出席義務会員の出席者＋メイク免除会員の出席者＋メイク会員